

耳鼻咽喉科学

著書

- 1) 馬場駿吉, 夜陣紘治, 古川 仍, 洲崎晴海, 市村恵一, 川内秀之, 黒野祐一, 竹中 洋, 馬場廣太郎, 春名眞一, 間島雄一, 森山 寛, 山中 昇: 副鼻腔炎診療の手引き. 日本鼻科学会編集, 金原出版株式会社, 2007
- 2) 川内秀之: 今日の耳鼻咽喉科・頭頸部外科治療指針第3版, 株式会社医学書院, 260-261, 352-354, 2008

学術論文

- 1) 川内秀之: 鼻副鼻腔真菌症の臨床 特集: 耳鼻咽喉科領域の真菌感染の治療 3. 鼻副鼻腔真菌症の臨床. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 79(4): 311-316, 2007
- 2) 川内秀之: 鼻副鼻腔内反性乳頭腫 「内反性乳頭腫」とはどのような状態か. 通常の「外反性」との相違について. 日本医事新報 No.4331: 90-91, 2007
- 3) 川内秀之: トピックス- スギ花粉症緩和剤による経口免疫寛容の誘導とスギ花粉症抑制の試み. Japan Allergy Foundation Kyusyu Branch 11: 11, 2007
- 4) 藤枝重治, 山田武千代, 小島章弘, 工藤睦男, 洲崎春海, 門倉義幸, 三邊武幸, 吉橋秀樹, 牧山 清, 大木幹文, 大越俊夫, 大久保公裕, 八尾和雄, 吉田高史, 佃 守, 大橋 卓, 櫛田嘉代子, 服部 綾, 伊藤佳史, 濱島有喜, 大野伸晃, 鈴木元彦, 中村善久, 田中美子, 村上信五, 浜 雄光, 出島健司, 久 育男, 兵 佐和子, 平川勝洋, 夜陣紘治, 岡野光博, 西崎和則, 片岡真吾, 川内秀之, 松浦宏司, 東野哲也, 宮之原郁代, 黒野祐一, 竹中 洋: スギ花粉症における第2世代抗ヒスタミン薬の臨床効果. 日本鼻科学会会誌 46(1): 18-28, 2007
- 5) 川内秀之: アレルギー性鼻炎の制御に向けた治療戦略の確立. 臨床免疫・アレルギー科 47(4): 444-451, 2007
- 6) 川内秀之: 鼻副鼻腔真菌症の臨床. 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 79(4): 311-316,

2007

- 7) 淵脇貴史，村田明道，片岡真吾，川内秀之，坪島賢司，西尾渉：深頸部膿瘍 11 例の治療経験．日本耳鼻咽喉科感染症研究会会誌 25(1)：73-78，2007
- 8) 片岡真吾，川内秀之：神経鞘腫の悪性化について - 文献的考察 - ．頭頸部外科 17(2)：113-117，2007（原著論文）
- 9) 川内秀之，片岡真吾，佐野千晶，木村光宏，青井典明，清水保彦，梅原 毅，森倉一朗，合田 薫，淵脇貴史，加藤洋平：通年性アレルギー鼻炎患者を対象としたロラタジンの服用時期の違いによる有用性の検討．Progress in Medicine. 27(11)：2615-23，2007
- 10) Kaoru Takamura，Satoshi Fukuyama，Takahiro Nagatake，Dong-Young kim，Aya Kawamura，Hideyuki Kawauchi，and Hiroshi Kiyono：Regulatory Role of CCL19 and CCL21 in the control of Allergic Rhinitis. The Journal of Immunology，August：5897-5906，2007
- 11) 川内秀之：花粉症の予防と治療戦略．日本医師会雑誌 136(10)：1975-1979，2008 年 1 月
- 12) 佐野千晶，川内秀之：学会発表の方法・仕方（口演，ポスター）．耳鼻咽喉科・頭頸部外科 80(1)：25-32，2008 年 1 月
- 13) 川内秀之：実地医家で行う花粉症・アレルギー性鼻炎の治療．日経 CME（日経メディカル同封別冊）January, 2008：3-4，2008 年 1 月
- 14) 川内秀之：臨床最前線 スギ花粉症緩和剤による経口免疫寛容の誘導とスギ花粉症抑制の試み．ALLERGIA TRENDS：21，2008 年 2 月
- 15) 川内秀之：特集/増加するアレルギー疾患の治療 免疫療法．臨床と研究 85(2)：58-65，2008
- 16) 川内秀之，青井典明，片岡真吾，村田明道，山田高也：アレルギー性鼻炎・花粉症の病態解明と治療戦略の確立 - 環境衛生仮説から遺伝子治療まで - ．耳鼻咽喉科展望 51(1)：8-25，2008 年 2 月（総説）

- 17) 川内秀之, 淵脇貴史, 合田 薫, 清水保彦, 佐野千晶, 片岡真吾: 滲出性中耳炎に対するマクロライド療法の有用性の検討. THE JAPANESE JOURNAL OF ANTIBIOTICS. Macrolides Update マクロライドの新作用研究 2007 「第14回マクロライド新作用研究会」記録集 61(Suppl. A): 65-69, 2008年2月
- 18) 淵脇貴史, 片岡真吾, 青井典明, 加藤洋平, 梅原 毅, 木村光宏, 川内秀之: アレルギー性鼻炎を合併した慢性副鼻腔炎に対する薬物療法. THE JAPANESE JOURNAL OF ANTIBIOTICS. Macrolides Update マクロライドの新作用研究 2007 「第14回マクロライド新作用研究会」記録集 61(Suppl. A): 70-74, 2008年2月
- 19) 清水保彦, 片岡真吾, 青井典明, 村田明道, 木村光宏, 佐野千晶, 佐野啓介, 川内秀之: スギ花粉症におけるロイコトリエン受容体拮抗薬(プラシルカスト)の有用性の検討. 耳鼻咽喉科免疫アレルギー 26(1): 23-29, 2008年3月(原著)
- 20) 清野 宏, 審良静男, 川内秀之, 南野昌信: 厚生労働科学研究費補助金免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業 粘膜系自然・獲得免疫によるアレルギー制御 平成19年度 総括・分担研究報告書, 2008年3月
- 21) 淵脇貴史, 佐野千晶, 青井典明, 片岡真吾, 児玉達夫, 大平明弘, 川内秀之: 鼻性眼窩骨膜下膿瘍の治療経験. 日本耳鼻咽喉科感染症研究会 26(1): 99-109, 2008年5月
- 22) 川内秀之, 青井典明, 清水保彦, 合田 薫, 佐野千晶, 片岡真吾, 山田高也: アレルギー治療薬の免疫修飾作用に関する基礎的検討. 耳鼻咽喉科免疫アレルギー 26(2): 142-143, 2008
- 23) 川内秀之: 特集/花粉症 スギ花粉症の感作と発症. アレルギーの臨床 28(1): 22-28, 2008
- 24) 片岡真吾, 木村光宏, 川内秀之: 特集・副鼻腔疾患の治療—保存的か観血的か・その決断の時—破壊型副鼻腔真菌症(日和見感染症). ENTONI 90: 77-85, 2008年7月

- 25) 高岩文雄, 川内秀之: 特集『健康食品とアレルギー』 スギ花粉症緩和米の開発. 耳鼻咽喉科免疫アレルギー 26(3): 233-237, 2008年7月31日
- 26) Hidenori Takagi, Takachika Hiroi, Lijun Yang, Yoshikazu Yuki, Kaoru Takamura, Ryoutaro Ishimitsu, Hideyuki Kawauchi, Hiroshi Kiyono, Fumio Takaiwa: Efficient induction of oral tolerance by fusing cholera toxin B subunit with allergen-specific T-cell epitopes accumulated in rice seed. Vaccine (26): 6027-6030, 2008
- 27) 川内秀之: 感染制御関連学会・研究会 最新的话题 第38回日本耳鼻咽喉科感染症研究会・最新的话题. 感染制御 The Journal of Infection Control and Prevention 4(6): 517-520, 2008年12月20日発行
- 28) 頓宮美樹, 山田高也, 青井典明, 佐野千晶, 片岡真吾, 川内秀之: 鼻粘膜における局所免疫応答機構の解析 - サイトカイン産生とメモリーT細胞に関する検討 - . 耳鼻咽喉科免疫アレルギー 26(2): 66-68, 2008
- 29) 川内秀之: Special Articles 1 鼻副鼻腔真菌症の臨床. 深在性真菌症 ~ SFI Forum ~ 4(2): 15-19, 2008年10月
- 30) Kaoru Goda, Shingo Kataoka, Ichiro Morikura, Mitsuhiro Kimura, Noriaki Aoi, Chiaki Sano, Hideyuki Kawauchi: 3 cases of pyriform sinus fistula. 15th World Congress for Bronchology and 15th World Congress for Bronchoesophagology, Tokyo(Japan), Mar. 30- Apr. 2, 2008: 211-214 (international proceedings)
- 31) 加藤洋平, 村田明道, 佐野千晶, 片岡真吾, 川内秀之: 島根県の学校健診におけるアレルギー性鼻炎の動向. 小児耳鼻咽喉科 29(2): 113, 2008年6月 (会議録)
- 32) 川内秀之: スギ花粉症の病態と治療 - 病態に基づいた治療戦略の構築 - . 耳鼻咽喉科臨床 101(11): 815-825, 2008年11月 (論説)

学会発表

- 1) 片岡真吾: - 2005年改訂鼻アレルギー診療ガイドラインから花粉症治療を

考える - 初期療法 (抗ロイコトリエン薬). 第 5 回中国地区上気道アレルギー研究会, 広島市, 2007 年 1 月 13 日

- 2) 川内秀之: スギ花粉症の治療戦略 - ガイドラインを中心に - . 倉敷医師会学術講演会, 倉敷市, 2007 年 1 月 16 日
- 3) 木村光宏, 片岡真吾, 川内秀之: 原発性上皮小体機能亢進症の臨床的検討. 第 17 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 松江市, 2007 年 2 月 1 日
- 4) 清水保彦, 加藤洋平, 太神尚士, 片岡真吾, 川内秀之: 当科にて経験した頸動脈小体腫瘍の 2 例. 第 17 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 松江市, 2007 年 2 月 1 日
- 5) 片岡真吾: 神経鞘腫の悪性化について. 第 17 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 松江市, 2007 年 2 月 1 日 (シンポジウム)
- 6) 太神尚士, 淵脇貴史, 村田明道, 片岡真吾, 川内秀之: 当科における深頸部膿瘍症例の臨床的検討. 第 17 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 松江市, 2007 年 2 月 2 日 (臨床セミナー)
- 7) 淵脇貴史, 片岡真吾, 川内秀之: 当科における頭頸部神経鞘腫症例の臨床的検討. 第 17 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 松江市, 2007 年 2 月 2 日
- 8) 加藤洋平, 木村光宏, 太神尚士, 片岡真吾, 川内秀之: 小児鼻性頭蓋内合併症 2 症例についての検討. 第 17 回日本頭頸部外科学会総会・学術講演会, 松江市, 2007 年 2 月 2 日
- 9) 川内秀之: 耳鼻咽喉科領域の危ない感染症について. 日耳鼻千葉県地方部会千葉県耳鼻咽喉科医会講演会, 千葉市, 2007 年 2 月 22 日
- 10) 森倉一朗, 村田明道, 太神尚士, 高村 薫, 梅原 毅, 青井典明, 吉開泰信, 石光亮太郎, 川内秀之: 千金内托散のマウス抗原特異的 Th2 応答に及ぼす免疫学的検討. 第 19 回気道病態シンポジウム, 東京都, 2007 年 2 月 24 日
- 11) 淵脇貴史: 島根県における 2006 年のスギ・ヒノキの花粉飛散状況と今年の

- 予測．第 11 回島根鼻アレルギー関連疾患研究会，松江市，2007 年 3 月 3 日
- 12) 青井典明：スギ花粉治療における QOL 評価．第 11 回島根鼻アレルギー関連疾患研究会，松江市，2007 年 3 月 3 日
 - 13) 淵脇貴史，片岡真吾，川内秀之：喉頭に発生した T cell lymphoma の 1 例．第 19 回日本喉頭科学会総会学術講演会，神戸市，2007 年 3 月 9 日（ポスター）
 - 14) 片岡真吾：アレルギー性疾患を合併した慢性副鼻腔炎の治療について．第 8 回島根耳鼻咽喉科フォーラム，松江市，2007 年 3 月 17 日
 - 15) 青井典明：アレルギー性鼻炎における細菌感染の肥満細胞への影響について．第 8 回島根耳鼻咽喉科フォーラム，松江市，2007 年 3 月 17 日
 - 16) 高村 薫，福山 聡，長竹貴広，金 銅瑩，川村 綾，川内秀之，清野 宏：アレルギー性鼻炎における T 細胞応答の制御に関する CCR7 リガンドの機能．第 25 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会，甲府市，2007 年 3 月 29 - 30 日（ポスター）
 - 17) 清水保彦，村田明道，片岡真吾，川内秀之，青井典明，森倉一朗，佐野啓介：スギ花粉症に対する薬物治療の検討 - 鼻閉に対する効果を中心に - ．第 25 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会，甲府市，2007 年 3 月 30 日
 - 18) Hideyuki Kawauchi：Treatment: animal models．World Immune Regulation Meeting，Davos, Switzerland，April 13, 2007（ポスター）
 - 19) 川内秀之：耳鼻咽喉科領域の危ない感染症．第 24 回北北海道耳鼻咽喉科懇話会，旭川市，2007 年 4 月 21 日（特別講演）
 - 20) 川内秀之：鼻アレルギー・花粉症の病態と治療．第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会，金沢市，2007 年 5 月 17 日（ランチョンセミナー）
 - 21) 木村光宏，濱村亮次，梅原 毅，加藤洋平，村田明道，佐野千晶，片岡真吾，川内秀之：低音障害型感音難聴に対する温度眼振検査の検討．第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会，金沢市，2007 年 5 月 18 日

- 22) 川内秀之, 片岡真吾, 太神尚士, 青井典明, 清水保彦, 淵脇貴史, 高村薫, 森倉一朗: 呼吸困難を主訴とする急性喉頭蓋炎の病態に関する検討 - 感染症から自己免疫疾患まで - . 第 108 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会, 金沢市, 2007 年 5 月 19 日
- 23) 梅原 毅, 木村光宏, 片岡真吾, 合田 薫, 川内秀之, 宇田川潤, 大谷 浩, 清野 宏: マウス嗅神経の発生における IL-15 の役割. 日本耳鼻咽喉科学会第 33 回中国四国地方部会連合学会, 徳島市, 2007 年 6 月 2 日
- 24) 加藤洋平, 太神尚士, 佐野千晶, 片岡真吾, 川内秀之, 小川典子, 山内美香, 杉本利嗣: 先端肥大症に合併した巨大甲状腺腫の 1 例. 日本耳鼻咽喉科学会第 33 回中国四国地方部会連合学会, 徳島市, 2007 年 6 月 2 日
- 25) 淵脇貴史, 清水保彦, 清水香奈子, 太神尚士, 片岡真吾, 川内秀之, 村田明道: カニューレ交換が困難で外科的処置を要した 1 例. 日本耳鼻咽喉科学会第 33 回中国四国地方部会連合学会, 徳島市, 2007 年 6 月 2 日
- 26) Takaya Yamada, Miki Tongu, Hideyuki Kawauchi, Kazuhiro Hashiguchi : Cytokine Profile of Nasopharyngeal T Cells in Ags-Epcific Mucosal Immune Response. 9th International Symposium on Recent Advances in Otitis Media, Florida USA, June 5, 2007
- 27) Hideyuki Kawauchi : Role of Toll-Like Receptors in Persistent Inflammation of Upper Respiratory Tract and its Clinical Implication. 9th International Symposium on Recent Advances in Otitis Media, Florida USA, June 7, 2007
- 28) 太神尚士, 片岡真吾, 川内秀之: 当科における上咽頭癌の臨床的検討. 第 31 回日本頭頸部癌学会, 横浜市, 2007 年 6 月 14 日 (ポスター発表)
- 29) 片岡真吾, 青井典明, 太神尚士, 木村光宏, 村田明道, 川内秀之: 当科における甲状腺癌の臨床的検討. 第 31 回日本頭頸部癌学会, 横浜市, 2007 年 6 月 15 日 (ポスター発表)
- 30) 青井典明: 右陳旧性感音難聴 (聾) に生じた左突発性難聴の治療経験. 第 9 回島根耳鼻咽喉科フォーラム, 松江市, 2007 年 6 月 16 日 (招待講演)

- 31) 木村光宏：急性感音難聴に対する温度眼振検査の検討．第 9 回島根耳鼻咽喉科フォーラム，松江市，2007 年 6 月 16 日（招待講演）
- 32) 川内秀之：上気道炎症性疾患の病態における Toll 様受容体の役割．第 5 回京阪神耳鼻咽喉科臨床懇話会，大阪市，2007 年 6 月 23 日（特別講演 2）
- 33) 川内秀之：耳鼻咽喉科領域の重篤な感染症の診断とその対策 - 自験例を中心に - ．第 69 回耳鼻咽喉科臨床学会総会および学術講演会，東京都，2007 年 7 月 7 日（ランチョンセミナー）
- 34) 加藤洋平，村田明道，佐野千晶，片岡真吾，川内秀之：島根県の学校健診におけるアレルギー性鼻炎の動向．第 9 回中四国耳鼻咽喉科アレルギー疾患研究会，岡山市，2007 年 7 月 12 日
- 35) 片岡真吾：通年性アレルギー鼻炎患者を対象としたロラタジンの服用時期の違いによる有用性の検討．第 76 回日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会学術講演会，松江市，2007 年 7 月 12 日
- 36) 青井典明：当科における甲状腺癌の臨床的検討．第 76 回日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会学術講演会，松江市，2007 年 7 月 12 日
- 37) 淵脇貴史，合田 薫，清水保彦，太神尚士，佐野千晶，片岡真吾，川内秀之：小児滲出性中耳炎に対するマクロライド療法．第 14 回マクロライド新作用研究会，東京都，2007 年 7 月 13 日
- 38) 片岡真吾，青井典明，加藤洋平，梅原 毅，木村光宏，川内秀之：アレルギー性鼻炎を合併した慢性副鼻腔炎に対する薬物療法．第 14 回マクロライド新作用研究会，東京都，2007 年 7 月 13 日
- 39) 青井典明，村田明道，川内秀之：アレルギー性鼻炎の病態における肥満細胞の役割と細菌感染による修飾．（肥満細胞の機能発現における Toll-like receptor の関与）第 8 回中四国耳鼻咽喉科アレルギー疾患研究会，高松市，2007 年 7 月 21 日
- 40) 青井典明，村田明道，森倉一郎，川内秀之：アレルギー性鼻炎の病態におけ

る肥満細胞の役割と細菌感染による修飾（肥満細胞の機能発現における Toll-like receptor の関与）. 第 18 回日本生体防御学会学術集会，福岡市，2007 年 7 月 26 日

- 41) 村田明道，青井典明，森倉一郎，川内秀之：溶連菌製剤 OK-432 のマウスアレルギーモデルに及ぼす影響 . 第 18 回日本生体防御学会学術集会，福岡市，2007 年 7 月 27 日
- 42) 川内秀之：アレルギー性鼻炎・花粉症 . 第 32 回日本アレルギー学会専門医教育セミナー，東京都，2007 年 8 月 26 日（セミナー）
- 43) 川内秀之：小児耳鼻咽喉科疾患の病態と治療—小児科医に役立つ耳鼻科の知識— . 周南小児科医会学術講演会，2007 年 8 月 30 日（特別講演）
- 44) 清水保彦，青井典明，木村光宏，片岡真吾，川内秀之：当科における中咽頭癌症例の臨床的検討 . 第 20 回日本口腔・咽頭科学会，名古屋市，2007 年 9 月 6 日
- 45) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略—アレルギー性炎症の制御に向けた最新の話— . 第 9 回宮崎県耳鼻咽喉科懇話会，宮崎市，2007 年 9 月 13 日（特別講演）
- 46) 淵脇貴史，佐野千晶，青井典明，片岡真吾，川内秀之：鼻性眼窩内蜂窩織炎 2 症例の治療経験 . 第 37 回日本耳鼻咽喉科感染症研究会，旭川市，2007 年 9 月 21 日
- 47) 青井典明，吉開泰信，川内秀之：サイトカインによるアレルギー制御 . 第 31 回日本医用エアロゾル研究会，旭川市，2007 年 9 月 22 日（シンポジウム）
- 48) 梅原 毅，宇田川潤，木村光宏，合田 薫，清野 宏，大谷 浩，川内秀之：マウス嗅神経の発生における IL-15 の役割 . 第 46 回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会，宇都宮市，2007 年 9 月 28 日
- 49) 木村光宏，太神尚士，梅原 毅，片岡真吾，川内秀之：副鼻腔真菌症の臨床的検討 . 第 46 回日本鼻科学会総会ならびに学術講演会，宇都宮市，2007 年 9 月 29 日

- 50) 青井典明，梅原 毅，清水保彦，片岡真吾，川内秀之：低音障害型感音難聴における臨床的検討．第 17 回日本耳科学会，福岡市，10 月 20 日
- 51) 川内秀之：鼻アレルギー制御のための粘膜免疫の臨床応用．第 57 回日本アレルギー学会秋季学術大会，横浜市，2007 年 11 月 1 日（教育講演）
- 52) 片岡真吾，青井典明，村田明道，梅原 毅，木村光宏，川内秀之：当科における甲状腺癌再発例の臨床的検討．第 59 回日本気管食道科学会，前橋市，11 月 1 日（ポスター）
- 53) 加藤洋平，片岡真吾，梅原 毅，青井典明，木村光宏，川内秀之：当科における喉頭癌早期例の臨床的検討．第 59 回日本気管食道科学会，前橋市，11 月 1 日（ポスター）
- 54) 梅原 毅，濱村亮次，木村光宏，片岡真吾，川内秀之：多発性硬化症の神経耳科学的検討．第 66 回日本めまい平衡医学会，大阪市，11 月 15 日
- 55) 片岡真吾：慢性副鼻腔炎の診断と治療．安来市医師会学術講演会，安来市，2007 年 11 月 21 日（特別講演）
- 56) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略．第 5 回熊本耳鼻咽喉科アレルギー研究会，2007 年 11 月 28 日（特別講演）
- 57) 川端奈緒美，玉木宏樹，内藤佐恵子，鐘築裕子，小池節子，國司博行，直良浩司，岩本喜久生，川内秀之：病院情報システムデータを利用した被験者スクリーニングシステムの開発．第 28 回日本臨床薬理学会年会，宇都宮市，2007 年 11 月 29 日（ポスター）
- 58) 清水保彦，青井典明，清水香奈子，木村光宏，片岡真吾，川内秀之：側頭間隙まで波及した副咽頭間隙膿瘍の治療経験．第 33 回中国地方部会連合学会，岡山市，2007 年 12 月 2 日
- 59) 淵脇貴史，木村光宏，村田明道，合田 薫，片岡真吾，川内秀之：当科における急性喉頭蓋炎症例の臨床的検討．第 33 回中国地方部会連合学会，岡山市，2007 年 12 月 2 日

- 60) 加藤洋平, 梅原 毅, 濱村亮次, 佐野千晶, 片岡真吾, 川内秀之: Hunt 症候群に対側の難聴・末梢前庭機能障害を伴った 1 例. 第 33 回中国地方部会連合学会, 岡山市, 2007 年 12 月 2 日
- 61) S. Kataoka, C. Sano, M. Kimura, N. Aoi, Y. Shimizu, Y. Kato, H. Kawauchi : Clinical outcome of patients with inverted papilloma in nasal cavity and paranasal sinuses. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 6th December, 2007
- 62) I. Morikura, R. Ishimitsu, H. Ohga, N. Aoi, K. Takamura, Y. Yoshikai, H. Kawauchi : Japanese traditional medicine, SENN-KINN-NAIDAKU-SANN-UP-regulates toll-like receptor 4 and reduces murine allergic rhinitis. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 6th December, 2007
- 63) H. Kawauchi : Allergic Rhinitis: Pathogenesis, diagnosis, treatment. What's the current thinking? 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 7th December, 2007 (ROUND TABLE, PANELIST)
- 64) Gouda Kaoru, S. Fukuyama, T. Nagatake, D. Y. Kim, A. Kawamura, H. Kiyono, H. Kawauchi : Regulatory role of lymphoid chemokine CCL19 and CCL21 in the control of allergic rhinitis. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 5-8th December, 2007 (POSTER)
- 65) Kawauchi Hideyuki, S. Kataoka, A. Murata, N. Aoi, Y. Shimizu, I. Morikura, K. Gouda, T. Fuchiwaki : Effects of Japanese Traditional Medicine BU-ZHONG-YI-QI-TANG on Th2 responses via up-regulation of toll-like receptor 4. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 5-8th December, 2007 (POSTER)
- 66) Kawauchi Hideyuki, S. Kataoka, C. Sano, M. Kimura, N. Aoi, Y. Shimizu, T. Umehara, I. Morikura, K. Goda, T. Fuchiwaki, Y. Katoh : Efficacy of pre-seasonal administration of a leukotriene antagonist (pranlukast hydrate) on nasal symptoms and quality of life (QOL) in patients with Japanese cedar pollinosis. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 5-8th December, 2007

(POSTER)

- 67) Kawauchi Hideyuki, S. Kataoka, C. Sano, M. Kimura, N. Aoi, Y. Shimizu, T. Umehara, I. Morikura, K. Goda, T. Fuchiwaki, Y. Katoh : A clinical trail in the efficacy of single per-os administration of LORATADINE on perennial allergic rhinitis – comparison in clinical efficacy between an intake after breakfast and after dinner. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 5-8th December, 2007 (POSTER)
- 68) Miki Tongu, T. Yamada, M. Harada, H. Kawauchi : Mucosal Immunity of nasopharynx: study of long term T cell memory. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 5-8th December, 2007 (POSTER)
- 69) Takaya Yamada, M. Tongu, C. Sano, S. Kataoka, H. Kawauchi : Mucosal Immunity of nasopharynx: cytokine profile of nasopharyngeal T cells in AG-specific mucosal immune response. 12th Congress of the International Rhinologic Society, Venezia, Italy, 5-8th December, 2007 (POSTER)
- 70) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略 - アレルギー性炎症の制御に向けた最新の話題 - . 第 246 回筑後カンファレンス，久留米市，2007 年 12 月 15 日（特別講演）
- 71) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略 - 薬物療法から免疫療法まで - . 日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会学術集会，横浜市，2007 年 12 月 20 日（特別講演 2）
- 72) 川内秀之：アレルギー性鼻炎の制御に向けた治療戦略の構築 - From the Bench to Clinic - . 第 12 回大分アレルギー研究会，大分市，2008 年 1 月 10 日（特別講演）
- 73) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略—薬物療法から免疫療法まで— . 第 5 回滋賀県耳鼻咽喉科オープンセミナー，草津市，2008 年 1 月 17 日
- 74) 川内秀之：上気道アレルギー性炎症の制御に向けた治療戦略の確立 . 第 14 回岐阜アレルギー疾患治療研究会，2008 年 1 月 24 日（特別講演 ）

- 75) 片岡真吾, 青井典明, 合田 薫, 清水保彦, 梅原 毅, 川内秀之: 甲状腺癌頸部リンパ節転移の臨床的検討. 第 18 回日本頭頸部外科学会, 京都市, 2008 年 1 月 31 日
- 76) 木村光宏, 淵脇貴史, 加藤洋平, 佐野千晶, 片岡真吾, 川内秀之: 当科における緊急気管切開症例の検討. 第 18 回日本頭頸部外科学会, 京都市, 2008 年 1 月 31 日
- 77) 青井典明, 淵脇貴史, 片岡真吾, 木村光宏, 清水保彦, 加藤洋平, 村田明道, 川内秀之: 鼻副鼻腔内反性乳頭腫症例の術式選択と予後. 第 18 回日本頭頸部外科学会, 京都市, 2008 年 2 月 1 日
- 78) 片岡真吾: 鼻閉型スギ花粉症に対するプラシルカストの有用性. 中国地区上気道アレルギー研究会, 広島市, 2008 年 2 月 2 日 (パネルディスカッション 鼻炎治療最前線抗ロイコトリエン薬の位置づけを考える)
- 79) 川内秀之: スギ花粉症の病態と治療 - 薬物療法から免疫療法まで - . 第 4 回東邦花粉症フォーラム, 東京都, 2008 年 2 月 7 日 (特別講演)
- 80) 川内秀之: スギ花粉症の病態と治療戦略 - 薬物療法から免疫療法まで - . 日本耳鼻咽喉科学会山梨県地方部会研修会, 甲府市, 2008 年 2 月 9 日 (特別講演)
- 81) 川内秀之: スギ花粉症の病態と治療戦略. 第 22 回岐阜免疫・アレルギー薬物療法研究会, 岐阜市, 2008 年 2 月 14 日 (特別講演)
- 82) 片岡真吾: 今年のスギ花粉飛散予測とスギ花粉症の治療戦略. 学術講演会, 松江市, 2008 年 2 月 16 日 (教育講演)
- 83) 川内秀之, 青井典明, 清水保彦, 佐野千晶, 合田 薫, 片岡真吾, 山田高也: アレルギー治療薬の免疫修飾作用に関する基礎的検討 - 肥満細胞からのサイトカイン産生抑制 - . 第 26 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会, 大阪市, 2008 年 2 月 22 日
- 84) 頓宮美樹, 山田高也, 青井典明, 佐野千晶, 片岡真吾, 川内秀之: 鼻粘膜における局所免疫応答機構の解析 - サイトカイン産生と T 細胞のメモリーに

- 関する検討 - . 第 26 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会，大阪市，2008 年 2 月 22 日
- 85) 高岩文雄，川内秀之：スギ花粉症緩和米の開発．第 26 回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー学会，大阪市，2008 年 2 月 23 日（ワークショップ）
- 86) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略 - 薬物療法から免疫療法まで - . 栃木県アレルギー性鼻炎研究会 2008，宇都宮市，2008 年 2 月 28 日（特別講演）
- 87) 川内秀之：鼻副鼻腔炎症性疾患の病態と治療 - 感染症とアレルギーの相互作用 - . 第 2 回 Head & Neck Forum，名古屋市，2008 年 2 月 29 日（特別講演）
- 88) 片岡真吾：サノフィ・アベンティス社内レクチャー（皮膚疾患領域の勉強），出雲市，2008 年 3 月 6 日
- 89) 木村光宏：スギ花粉症治療における QOL 評価．第 12 回島根鼻アレルギー関連疾患研究会，松江市，2008 年 3 月 8 日
- 90) 加藤洋平：島根県における 2007 年のスギ・ヒノキの花粉飛散状況と今年の予測．第 12 回島根鼻アレルギー関連疾患研究会，松江市，2008 年 3 月 8 日
- 91) 片岡真吾，淵脇貴史，青井典明，川内秀之：気道の圧迫により呼吸障害をきたした甲状腺癌の 2 症例 第 20 回日本喉頭科学会総会学術講演会，佐賀市，2008 年 3 月 13 日
- 92) 淵脇貴史，清水保彦，青井典明，片岡真吾，川内秀之：当科における急性喉頭蓋炎症例の臨床的検討 第 20 回日本喉頭科学会総会学術講演会，佐賀市，2008 年 3 月 13 日
- 93) 佐野千晶，濱村亮次，木村光宏，片岡真吾，川内秀之：めまいと難聴を伴った脳脊髄液減少症の 1 例．日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会平成 19 年度総会並びに第 78 回学術講演会，松江市，2008 年 3 月 23 日
- 94) 佐野啓介，青井典明，川内秀之，橋口尚幸，坂野 勉：骨盤骨折による凝固線溶系異常から大量の鼻出血をきたした 1 症例．日本耳鼻咽喉科学会島根県

地方部会平成 19 年度総会並びに第 78 回学術講演会，松江市，2008 年 3 月 23 日

- 95) 加藤洋平，青井典明，梅原 毅，合田 薫，片岡真吾，川内秀之：当科におけるバセドウ病に対する外科的治療 .日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会平成 19 年度総会並びに第 78 回学術講演会，松江市，2008 年 3 月 23 日
- 96) 清水保彦，青井典明，淵脇貴史，清水香奈子，片岡真吾，川内秀之，村田明道：当科における中咽頭癌の臨床的検討，日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会平成 19 年度総会並びに第 78 回学術講演会，2008 年 3 月 23 日
- 97) Kaoru Goda, Shingo Kataoka, Mitsuhiro Kimura, Noriaki Aoi, Chiaki Sano, Hideyuki Kawauchi : 3 cases of pyriform sinus fistula. 15th World Congress for Bronchology and 15th World Congress for Bronchoesophagology, Tokyo, Mar. 31-Apr. 2, 2008 (poster)
- 98) Hideyuki Kawauchi : Updated information on the treatment of patients with Japanese cedar pollenosis - from the bench to the clinic -. The 12th Japan-Korea Joint Meeting of Otorhinolaryngology- Head and Neck Surgery , 奈良市 , 2008 年 4 月 5 日 (ランチョンセミナー)
- 99) Hideyuki Kawauchi : Effects of the Japanese traditional medicine BU-ZHONG-YI-QI-TANG on Th2 responses via up-regulation of Toll-like receptor 4. The 12th Japan-Korea Joint Meeting of Otorhinolaryngology- Head and Neck Surgery , 奈良市 , 2008 年 4 月 5 日 (ポスター発表)
- 100) Kaoru Goda : Regulatory role of lymphoid chemokine CCL19 and CCL21 in the control of allergic rhinitis. The 12th Japan-Korea Joint Meeting of Otorhinolaryngology- Head and Neck Surgery , 奈良市 , 2008 年 4 月 5 日 (ポスター発表)
- 101) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略 - 薬物療法から免疫療法まで - . 第 58 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会，大阪市，2008 年 4 月 19 日
- 102) 清水保彦，濱村亮次，木村光宏，梅原 毅，青井典明，片岡真吾，川内秀之：良性発作性頭位めまい症(BPPV)に対する温度眼振検査の検討(続報) .

第 109 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会，大阪市，2008 年 5 月 15 日

- 103) 青井典明，片岡真吾，淵脇貴史，加藤洋平，村田明道，木村光宏，川内秀之：当科における耳下腺腫瘍の臨床的検討．第 109 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会，大阪市，2008 年 5 月 16 日
- 104) 川内秀之，青井典明，合田 薫，佐野千晶，清水保彦，森倉一郎：鼻副鼻腔炎症性疾患の病態と治療における Toll-like receptor (TLR) の位置付け．第 109 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会，大阪市，2008 年 5 月 17 日
- 105) 加藤洋平，青井典明，木村光宏，佐野千晶，片岡真吾，山内美香，川内秀之，杉本利嗣：当科におけるバセドウ病に対する外科的治療．第 34 回中国四国地方部会連合学会，米子市，2008 年 5 月 31 日
- 106) 淵脇貴史，青井典明，清水保彦，木村光宏，片岡真吾，川内秀之：進行口腔癌根治手術症例の嚥下機能に関する検討 - 嚥下障害に対する手術的治療の役割 - ．第 34 回中国四国地方部会連合学会，米子市，2008 年 6 月 1 日
- 107) 梅原 毅，木村光宏，合田 薫，片岡真吾，川内秀之，村田明道：当教室における頭頸部腺様嚢胞癌症例の検討．第 34 回中国四国地方部会連合学会，米子市，2008 年 6 月 1 日
- 108) 佐野千晶，輪島穰明，片岡真吾，川内秀之，生方公子：キノロンおよびマクロライド高度耐性 *Streptococcus pyogenes* の耐性遺伝子解析．第 56 回日本化学療法学会総会，岡山市，2008 年 6 月 6 日
- 109) 片岡真吾，青井典明，梅原 毅，木村光宏，川内秀之：頭頸部癌における腫瘍マーカーと予後との関係 - CYFRA21-1 と SCC 抗原を中心に - ．第 32 回日本頭頸部癌学会，東京都，2008 年 6 月 12 日（ポスター）
- 110) 梅原 毅，木村光宏，青井典明，片岡真吾，川内秀之：当教室における頭頸部腺様嚢胞癌症例の検討．第 32 回日本頭頸部癌学会，東京都，2008 年 6 月 13 日（ポスター）
- 111) 加藤洋平，村田明道，佐野千晶，片岡真吾，川内秀之：島根県の学校健診におけるアレルギー性鼻炎の動向．第 3 回日本小児耳鼻咽喉科学会総会・学

術講演会，鹿児島市，2008年6月21日（ポスター）

- 112) 木村光宏，清水保彦，梅原 毅，青井典明，村田明道，片岡真吾，川内秀之：通年性アレルギー性鼻炎患者を対象としたロラタジンの服薬時期の違いによる有用性の検討．第70回耳鼻咽喉科臨床学会総会，長崎市，2008年6月27日（ポスター）
- 113) 加藤洋平，村田明道，佐野千晶，片岡真吾，川内秀之：島根県の学校健診におけるアレルギー性鼻炎の動向．第9回中四国耳鼻咽喉科アレルギー疾患研究会，岡山市，2008年7月12日
- 114) 川内秀之：めまい診療における病診連携．第207回佐世保耳鼻科会，佐世保市，2008年7月17日（特別講演）
- 115) 木村光宏：突発性難聴に対するプロスタグランジン製剤の使用経験．第10回島根耳鼻咽喉科フォーラム，松江市，2008年7月19日
- 116) 青井典明；上顎洞原発性小児横紋筋肉腫の1例．第10回島根耳鼻咽喉科フォーラム，松江市，2008年7月19日
- 117) 木村光宏，佐野千晶，輪島丈明，片岡真吾，川内秀之，生方公子：咽頭炎患者より分離されたキノロン耐性 *Streptococcus pyogenes* の耐性遺伝子解析．第25回中国地区インフェクションフォーラム，岡山市，2008年7月26日
- 118) 川内秀之，青井典明，片岡真吾，合田 薫，森倉一朗，山田高也：アレルギー治療薬の免疫修飾作用に関する基礎的検討．第20回中国・四国臨床アレルギー研究会，岡山市，2008年8月30日
- 119) 片岡真吾，川内秀之：耳鼻咽喉科領域の重篤な感染症の取り扱い - 深頸部感染症を中心に - ．第38回日本耳鼻咽喉科感染症研究会，松江市，2008年9月5日（シンポジウム）
- 120) 佐野千晶，輪島丈明，片岡真吾，川内秀之，生方公子：咽頭炎患者より分離されたA群溶血性レンサ球菌の耐性遺伝子解析．第38回日本耳鼻咽喉科感染症研究会，松江市，2008年9月5日

- 121) 淵脇貴史, 片岡真吾, 佐野千晶, 川内秀之: 当科における扁桃周囲膿瘍の臨床的検討. 第 38 回日本耳鼻咽喉科感染症研究会, 松江市, 2008 年 9 月 6 日
- 122) 合田 薫, 清野 宏, 川内秀之: アレルギー性鼻炎モデルマウスにおける舌下免疫療法の治療効果および作用メカニズム. 第 21 回日本口腔・咽頭科学会, 鹿児島市, 2008 年 9 月 11 日 (シンポジウム)
- 123) 青井典明, 淵脇貴史, 合田 薫, 木村光宏, 片岡真吾, 川内秀之: 進行口腔癌根治手術症例の術後会話機能及び嚥下機能に関する検討. 第 21 回日本口腔・咽頭科学会, 鹿児島市, 2008 年 9 月 12 日
- 124) Hideyuki Kawauchi, Kaoru Gouda, Noriaki Aoi, Miki Tongu, Takaya Yamada: Updated information on the treatment of patients with Japanese Cedar Pollenosis - *From the bench to clinic* - . 12th International Seminar Otorhinolaryngology in Shimane (第 80 回日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会学術講演会), 松江市, 2008 年 9 月 22 日
- 125) Noriaki Aoi, Yasuhiko Shimizu, Mitsuhiro Kimura, Chiaki Sano, Yasunobu Yoshikai, Hideyuki Kawauchi: Intranasal cytokine therapy for attenuating nasal allergic symptoms. 12th International Seminar Otorhinolaryngology in Shimane (第 80 回日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会学術講演会), 松江市, 2008 年 9 月 22 日
- 126) 川内秀之: 聞こえのしくみと難聴の種類. 東神実業講演会, 松江市, 2008 年 9 月 23 日
- 127) 清水保彦, 木村光宏, 梅原 毅, 森倉一朗, 片岡真吾, 川内秀之: 当科における副鼻腔嚢胞の臨床的検討. 第 47 回日本鼻科学会, 名古屋市, 2008 年 9 月 26 日
- 128) 青井典明, 片岡真吾, 木村光宏, 竹谷 健, 山口清次, 川内秀之: 上顎洞原発小児横紋筋肉腫の 1 例. 第 47 回日本鼻科学会, 名古屋市, 2008 年 9 月 27 日
- 129) 淵脇貴史, 片岡真吾, 青井典明, 合田 薫, 村田明道, 川内秀之: 当科に

おける鼻副鼻腔悪性腫瘍症例の検討 .第 47 回日本鼻科学会 ,名古屋市 ,2008 年 9 月 26 日

130) 木村光宏 ,濱村亮次 ,青井典明 ,佐野千晶 ,川内秀之 :糖尿病を合併した突発性難聴症例の臨床的検討 .第 53 回日本聴覚医学会学術講演会 ,東京都 ,2008 年 10 月 2 日

131) 佐野千晶 ,濱村亮次 ,青井典明 ,片岡真吾 ,川内秀之 :眩暈と難聴を伴い低髄液圧症候群と考えられた 2 症例 .第 18 回日本耳科学会総会・学術講演会 ,神戸市 ,2008 年 10 月 18 日

132) 佐野千晶 :聴覚精密検査と治療・療育について .新生児聴覚スクリーニングと聴覚障害児支援に関する研修会 ,松江市 ,2008 年 10 月 26 日

133) 木村光宏 ,濱村亮次 ,梅原 毅 ,片岡真吾 ,川内秀之 :進行性核上性麻痺症例の神経耳科学的検査の特徴 .第 67 回日本めまい平衡医学会総会・学術講演会 ,秋田市 ,2008 年 10 月 30 日 (ポスター)

134) 梅原 毅 ,濱村亮次 ,木村光宏 ,片岡真吾 ,川内秀之 :One and a Half 症候群を呈した多発性硬化症の 1 例 .第 67 回日本めまい平衡医学会総会・学術講演会 ,秋田市 ,2008 年 10 月 30 日 (ポスター)

135) 淵脇貴史 ,木村光宏 ,梅原 毅 ,片岡真吾 ,川内秀之 :緊急気管切開術を施行した症例の検討 .平成 20 年度日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会研修会 ,浜田市 ,2008 年 11 月 1 日

136) 片岡真吾 ,青井典明 ,加藤洋平 ,清水保彦 ,川内秀之 :甲状腺疾患と気道狭窄 .平成 20 年度日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会研修会 ,浜田市 ,2008 年 11 月 1 日

137) 木村光宏 ,佐野千晶 ,合田 薫 ,濱村亮次 ,川内秀之 :長時間観察しえたメニエール病症例 .平成 20 年度日本耳鼻咽喉科学会島根県地方部会研修会 ,浜田市 ,2008 年 11 月 1 日

138) 片岡真吾 ,木村光宏 ,加藤洋平 ,梅原 毅 ,佐野千晶 ,川内秀之 :呼吸および嚥下障害をきたした甲状腺腫症例の検討 .第 60 回日本気管食道科学会

学術講演会，熊本市，2008年11月7日（ポスター）

- 139) 加藤洋平，片岡真吾，梅原 毅，木村光宏，佐野千晶，川内秀之：先端肥大症に合併した巨大甲状腺腫の1例．第60回日本気管食道科学会学術講演会，熊本市，2008年11月7日（ポスター）
- 140) Hideyuki Kawauchi: Management of sinonasal inverted papilloma. The 9th Asian-Oceanian International Congress on Skull Base Surgery (AOSBS2008), Busan, Korea, November 8th, 2008 (Symposium 12: Paranasal sinus tumors)
- 141) 川内秀之：スギ花粉症の病態と治療戦略～薬物療法から免疫療法まで～．ナゾネックス発売記念講演会，神戸市，2008年11月20日
- 142) 川内秀之，片岡真吾，佐野千晶，青井典明，村田明道，森倉一郎，合田 薫：通年性アレルギー性鼻炎患者を対象としたロラタジンの服用時期の違いによる有用性の検討．第58回日本アレルギー学会秋季学術大会，東京都，平成20年11月29日（ポスター）
- 143) 冨永隆生，金坂 学，金子正裕，川内秀之，熊沢義雄：発酵ブドウ搾りかす（FGM）のマウス 型アレルギー応答の抑制作用/Inhibitory effects of fermented grape marc (FGM) on type I allergic responses in mice. 第38回日本免疫学会総会・学術集会，京都市，2008年12月1日（ポスター）
- 144) 川端奈緒美，鐘築裕子，内藤佐恵子，玉木宏樹，野津吉友，國司博行，西村信弘，直良浩司，川内秀之：被験者エントリーにおける治験コーディネーターによる適格性の確認結果の解析．第29回日本臨床薬理学会年会，東京都，2008年12月5日（ポスター）
- 145) 清水保彦，淵脇貴史，青井典明，片岡真吾，川内秀之，佐野啓介：寒冷凝集素症を合併した喉頭癌の周術期管理．日本耳鼻咽喉科学会第34回中国地方部会連合学会，広島市，2008年12月7日
- 146) 梅原 毅，合田 薫，清水香奈子，佐野千晶，濱村亮次，川内秀之：One-and-a-half 症候群を呈した多発性硬化症の1例．日本耳鼻咽喉科学会第34回中国地方部会連合学会，広島市，2008年12月7日

- 147) 加藤洋平，木村光宏，森倉一郎，村田明道，片岡真吾，川内秀之：深頸部膿瘍に続発した壊死性筋膜炎の1症例．日本耳鼻咽喉科学会第34回中国地方部会連合学会，広島市，2008年12月7日